

# 予算決算審査委員会報告書

平成27年12月4日

備前市議会議長 田 口 健 作 殿

委員長 守 井 秀 龍

平成27年12月4日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

## 記

案 件	審査結果	審 査 概 要
議案第131号 平成27年度備前市一般会計補正予算 (第5号)	継続審査	総務産業及び厚生文教委員会を単位とする分科会を設置し、各常任委員会の審査と併せて、所管部分の審査を行うこととした。 なお、分科員には各常任委員を、また、正副主査は正副委員長を選任することとした。



## 予算決算審査委員会記録

招集日時	平成27年12月4日（金）	本会議散会后
開議・閉議	午後0時08分	開会 ～ 午後0時17分 閉会
場所・形態	議場	会期中（第6回定例会）の開催
出席委員	委員長	守井秀龍 副委員長 石原和人
	委員	山本恒道 田原隆雄
		尾川直行 鵜川晃匠
		橋本逸夫 津島 誠
		掛谷 繁 川崎輝通
		立川 茂 西上徳一
		山本 成 森本洋子
		星野和也
欠席委員	なし	
遅参委員	なし	
早退委員	なし	
列席者等	議長	田口健作
	参考人	なし
説明員	なし	
傍聴者	報道関係	なし
	一般傍聴	なし
審査記録	次のとおり	

## 午後0時08分 開会

○守井委員長 皆さん、本会議でお疲れのところ御苦労さまです。

ただいまの出席は15名全員であります。定足数に達しておりますので、これより予算決算審査委員会を開会いたします。

本日、本委員会に付託されました議案第131号の審査については、あらかじめ議会運営委員会で協議、決定されておりますとおり、分科会を設置して行うこととなっております。

なお、分科会の設置から正副主査の専任までを委員長に一任されておりますので、御承知おき願います。

それでは、まず分科会の設置についてであります。総務産業委員会所管部分を審査する総務産業分科会と厚生文教委員会所管部分を審査する厚生文教分科会の2つの分科会を設置することにしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、そのようにいたします。

次に、分科員の選任については、委員長において指名したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。それでは、総務産業分科会の分科員には総務産業委員の7名を、厚生文教分科会の分科員には厚生文教委員の8名を指名いたします。

次に、各分科会の主査、副主査については、委員長において指名したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。それでは、総務産業分科会の主査には総務産業委員会の田原委員長を、副主査には川崎副委員長、また厚生文教分科会の主査には厚生文教委員会の鶴川委員長を、副主査には星野副委員長をそれぞれ指名いたします。

次に、各分科会の審査範囲についてですが、先日、11月24日にお示しした所管別分類表の一部に変更が生じています。変更点については、第4表債務負担行為補正及び歳出中、2款総務費、1項総務管理費、11目地域振興費であり、いずれも公共交通課所管でありましたので、お示ししていた総務産業から厚生文教に変更となっておりますから、御了承願います。

それでは、各分科会の審査範囲についてはお手元の所管別分類表のとおりとし、各分科会において審査願いたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、そのようにいたします。

次に、分科会の審査日程についてですが、7日から10日までの各常任委員会にあわせて開催いただき、所管の審査を終了願いたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、そのようにいたします。

なお、審査の順番については各分科会主査に一任いたします。

次に、委員派遣についてお諮りいたします。

歳出、8款土木費、5項都市計画費、6目公園費、15節工事請負費の審査に当たり、総合運動公園テニスコートの現地調査を行うため、議長に対し開会中の委員派遣承認要求をしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、そのようにいたします。

なお、委員派遣については、総務産業分科会にお願いしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、そのようにいたします。

田原委員。

○田原委員 その件で、7日の総務産業委員会閉会後にしたいと思っております。また総括もありますので、希望者があれば同席していただければと提案します。

○守井委員長 ただいまの提案に対して御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、そのようにいたします。

以上で本日の議題は全て終了いたしました。

どうぞ。

○尾川委員 この間の本会議冒頭での予算決算審査委員会のまとめの文章を委員に出してもらいたい。

○守井委員長 委員にですか。

〔「うん」と尾川委員発言する〕

それでは、そのように。報告した内容を出してくださいということですね。

○尾川委員 そう。それともう一点。委員長同士で調整してくださいというお願いをしていたと思いますが、それはされましたか。

○守井委員長 しました、協議いたしました。

○尾川委員 それをやはり見せてもらわなければ。私が言っているのは、委員みんなの意見を聞けと言っているわけです。15人全部に聞くのは大変ですから、委員長にお任せして、それをある程度情報公開してくださいということを言っているわけです。

○守井委員長 基本的にそのつもりでしておりますので、また報告内容につきましては文書で提示いたします。よろしいですか。

〔「はい」と尾川委員発言する〕

〔「協議したうちじゃない、あれしとったからボックスに入れとくというだけじゃがな」と田原委員発言する〕

いや、意見があったら言ってくださいという話ですから、いやいや、田原委員、意見があったら連絡してくださいという話ですから。

〔「休憩」と呼ぶ者あり〕

暫時休憩いたします。

**午後0時14分 休憩**

**午後0時16分 再開**

○守井委員長 休憩前に引き続いて委員会を再開いたします。

今回の委員会は14日月曜日午前9時半から委員会室A・Bで開催し、各分科会主査から審査内容の報告をいただき、主査への質疑を行った後、議案に対する総括的な質疑を行い、採決を行いますので、よろしく願いいたします。

以上で本日の予算決算審査委員会を閉会いたします。

皆さん、御苦労さまでした。

**午後0時17分 閉会**